



(参考資料)
USGA リリース (抄訳)

緊急リリース

-USGA、全米女子オープンの国際予選を開催-

・2014年度は中国、日本、韓国、イギリスでも開催

・アマチュア選手のUSGAハンディキャップインデックス®上限を2.4に設定

ファーヒルズ、ニュージャージー (2014年3月3日)

女子ゴルフの世界的なめざましい発展に刺激され、全米ゴルフ協会 (USGA) は、2014年度より全米女子オープンの国際予選を開催する旨をお知らせいたします。このようにして全米女子オープンの予選の範囲を広げたことは、選手権大会の質を向上させてきたUSGAの献身的な努力 (それは同時に、ゴルフゲームを世界中のプレーヤーと様々な文化にとってより身近なものにする) がさらに形になったものだと思います。

2014年度の全米女子オープンは、ノースカロライナ州のパインハースト・ヴィレッジにあるパインハースト・リゾート&カントリークラブ (コース番号2) で開催される予定です。開催予定日は6月19日~22日です。

「USGAは長らく、全米女子オープンが国際女子ゴルフ大会の中でも最高のものとなるように専念してきました。国際予選を開くことで選手権大会の開催地を増やし、世界中で最も活躍されている選手たちが大会で競うことができるようにしたいと考えています。この目標を達成するために尽力してくださった世界中の友人やパートナーたちには大変感謝しています」とUSGAの会長であるトーマス・J・オトゥール・ジュニア氏は述べました。

全米女子オープンでは、14名の外国人選手が合計で18回優勝しています。例えば、韓国の朴仁妃選手はディフェンディング・チャンピオンで2回優勝されています。ウルグアイのフェイ・クロッカー選手は、1955年の全米女子オープンで優勝を飾り、外国人選手としては史上初の優勝を果たしました。近年では、外国人選手が大活躍しており、過去9回の選手権大会では、外国人選手が7つもの優勝を飾りました。過去19回の大会では13回優勝しています。韓国からの選手は、過去6回の選手権大会で5回、選手権を獲得しています。

全米女子オープンの国際予選は、5月19日 (月曜日) に4つの開催地で、中国ゴルフ協会、日本ゴルフ協会、韓国ゴルフ協会、欧州女子ツアーによって開催されます。アジア圏では、中国のCGA南山国際トレーニング・センター (ガーデン・コース)、日本の東名古屋カントリークラブ、韓国のウージョン・ヒルズ・カントリークラブの3つの開催地で行われる予定です。ヨーロッパ圏では、イギリスのバッキンガムシャー・ゴルフクラブで行われます

2008年にオープンしたCGA南山国際トレーニング・センターは、IMGデザインによって設定されたものです。2011-2013年度のワンアジア・南山中国マスターズを主催したほか、2013年度のアジアパシフィック・アマチュアゴルフ選手権の開催地でもありました。

「ゴルフは、中国では非常に人気のあるスポーツです。USGA と CGA の共同努力の結果、母国で全米女子オープンの予選を行うことができることは大変喜ばしいことだと思います。中国での女子ゴルフと中国 LGPA ツアーがますます発展することは間違いないと思われます。中国でのゴルフが発展するために USGA が尽してくださったことには本当に感謝しています。より多くの USGA 大会が中国で開催されることを願っていますし、中国の女性ゴルファーたちが、馮珊珊選手のように成功するきっかけとなることを望んでいます」と中国ゴルフ協会の副会長兼事務局長である張小寧氏は語りました。

バッキングラムシャー・ゴルフクラブは、ヨーロッパ・ライダーカップのキャプテンを2度務めたジョン・ジェイコブスによってデザインされたもので、1992年にオープンしました。2012年以来、バッキングラムシャーは ISPS ハンダ女子ヨーロッパ・マスターの本拠地となっています。また、ヨーロッパ・ツアーやヨーロッパ・シニア・ツアーを何度も主催し、欧州女子ツアーのホームオフィスでもあります。

「ヨーロッパで初めて、女子オープン予選開催地となったことは、大変な光栄だと思っています。イギリスなどの海外の国々でも、USGA の選手権予選が行われるのを聞いて選手たちも気持ちが高まっています。歴代を通して全米女子オープンでヨーロッパの選手たちが活躍してきました。ローラ・デービス、キャサリン・ラコステ、リスロッテ・ロイマン、アリソン・ニコラス、アニカ・ソレンスタムといった選手たちの他にも、ヨーロッパの選手が全米女子オープンのチャンピオンとなることを願っています」と欧州女子ツアーの最高経営責任者であるイワン・ピーター・コダバッシュ氏は述べました。

東名古屋カントリークラブは佐藤儀一によって設計され、1964年にオープンしました。1985年の日本オープン、1993年の日本女子オープン、2012年の日本シニアオープンなどの日本全国大会を数々開催しました。

「全米女子オープンの予選が日本で開催するように USGA がしてくださったことを非常に喜んでます。宮里藍選手や岡本綾子選手のような、よい手本となる選手に触発されて、多くの日本人女性がゴルフを学んでいます。世界屈指のイベントに参加することで、今後ますます女子ゴルフで活躍するきっかけとなることを願っています。」と川田太三氏は語りました。

ウージョン・ヒルズ・カントリークラブは、ペリー・ダイによって設定されたもので、1993年にオープンしました。2003年からはコロン韓国オープンの主催地となりました。

「朴セリが1998年に歴史的な勝利を獲得して以来、多くの韓国女性には全米女子オープンだけでなく、様々なプロゴルフの大会で良い成績を収めてきました。この名声ある選手権大会に、より多くの韓国人選手が参加する機会が与えられてことには大変満足しています」と韓国ゴルフ協会の許光秀氏は述べました。

2014年度からは、USGA ハンディキャップインデックスの上限が、従来の4.4から2.4となりました。これは女子アマチュアゴルフの急速な成長による制度改正によって、第69回全米女子オープンの質のさらなる向上が期待されます。

USGA ハンディキャップインデックスの上限が 4.4 と定められたのは 1972 年の全米女子オープンで、そのまま変更されていませんでした。その間、350 名以上のアマチュアゴルファーたちが全米女子オープンの本選に進出しました。中でも、ポーラ・クリーマー、キャシー（ベイカー）グアダニーノ、ジュリ・インクスター、クリスティ・カー、モーラ・リンドストローム、ヒラリー・ルンク、朴仁妃、アニカ・ソレンスタム、ホリス・ステイシーなどの名高い選手が挙げられます。2 位に入賞したアマチュア選手は、ナンシー・ロペズ（1975 年）、ジュニー・シュシールポン（1998 年、プレーオフで）、ブリタニー・ラングとモーガン・プレッセル（2005 年）の 4 名がいます。優勝したアマチュア選手は、現時点ではキャサリン・ラコステ（1967 年）1 名です。

全米女子オープンは、USGA が毎年開催する 13 回の全国大会の一つで、世界有数の女子ゴルフ選手権大会でもあります。今年度は、プロゴルファーと、ハンディキャップインデックスが 2.4 以下のアマチュアゴルファーに門戸を開放しています。本選手権大会は 1946 年に最初に開催されて以来、大変優秀な選手たちが優勝されました。ベイズ・ディドリクソン・ザハリアス、ベッツィ・ロールズ、ミッキー・ライト、ホリス・ステイシー、エイミー・アルコット、メグ・マローン、アニカ・ソレンスタム、朴セリ、ジュリ・インクスター、クリスティ・カー、ポーラ・クリーマーなどの選手たちの名前が挙げられます。

USGA について

USGA は全米オープン、全米女子オープン、全米シニアオープンを主催しています。また、10 カ国でのアマチュア選手権大会や州チーム選手権大会を 2 つ主催しています。さらに、多数の国際試合なども開催しており、160 カ国以上の選手たちやファンを魅了し続けてきました。また R&A と共に、USGA は世界中で行われている大会を運営しています。ゴルフ規則、アマチュア資格規則、ゴルフ用具の基準、世界アマチュアゴルフランキングの管理も行っております。USGA はアメリカ本土やメキシコを中心として、グローバルとなることを目指しています。現在は、2500 万人以上のゴルファーに USGA のサービスを提供しており、150 以上のゴルフ協会と活発に連携しています。

USGA は、最前線のゴルフコース管理方法の研究や、開発で世界的に有名です。さらに、歴史を通してゴルフ大会に従事しており、ゴルフを発展するために努力をして参りました。奨学金プログラムである「For the Good of the Game」（良いゴルフのために）にも力を入れてきました。USGA コースレーティング・システムやハンディキャップ・システムは、6 大陸の 50 カ国以上で使用されています。

USGA の詳細につきましては、www.usga.org をご覧ください。

###

お問い合わせ先：

クリスティーナ・ランス、USGA 選手権大会コミュニケーションズ
908-326-1882（事務所）908-963-1691（携帯電話）；clance@usga.org